まちのわだい

自立支援の実現のために

わだい①

８月30日、中央公民館で第１回介護保険サービス機関連絡会が開かれ、㈱つるかめ 介護事業統括取締役の伊藤順哉氏を講師に迎え「自立支援の実現のためにできること」をテーマに講演が行われました。

当日は最上管内の介護関係の職員約40名が参加。これからの自立支援に活かすため、「できないことをできるようにする、つるかめ流自立支援」の考え方や方法について熱心に学びました。

住みよいまちへ

わだい②

９月12日、舟形町議会が町政運営に関する政策提言書を、全議員の総意として町に提出しました。

提言は、①町経済の根幹を成す産業活性化。②安全・安心・住みよいまちづくり。③観光振興を通じた交流人口増加策。④人口対策、社会環境の整備、教育子育て支援の４つの項目からなっています。議会定例会閉会後、議員全員が町長を訪れ、八鍬議長が提言書を手渡し、今後の予算に反映されるように求めました。

絵本作家の話に夢中

わだい③

９月17日、絵本作家のかわばたまことさんの読み聞かせ講演会が、中央公民館で開催されました。今年で14年目になるこの講演会は、教育委員会と読み聞かせ連絡協議会が行なっています。

当日は、親子連れなど約100名が集まり、かわばたさんの人気絵本「鳥の島」などの読み聞かせを楽しみました。また、絵の構想段階から絵本が完成するまでのお話などもあり、子どもたちも夢中になって聞いていました。

舟形町ではホームページを開設しています。中でも「Oh！New News」は新鮮な情報が満載。
▼舟形町HP http://www.town.funagata.yamagata.jp/

9/18 舟形町食生活改善推進協議会
減塩を呼びかける

▶会員のみなさんが若鮎まつりで減塩運動を行いました。

9/6 ポロシャツ議会
若鮎まつりをPR

▶若鮎まつりのPRのため、若鮎まつりポロシャツを着用して議会を開催。

9/2 舟形町監査委員
平成29年度決算審査

▶町長に、適正である旨の意見書が提出されました。

「シゴトの魅力」の伝え方

わだい④

９月18日、「おかえり！　孫プロジェクト」の一環で、「『シゴトの魅力』伝え方研修会」が中央公民館で行われました。これは、子どもたちに最上地域にも良い仕事があることを知ってもらえるよう、地域企業の若手社員が仕事の魅力の伝え方を考えることを目的に開催されたものです。

当日は、Idea partners代表山本一輝氏を講師に招き研修会が行われ、参加した最上管内の企業の職員14名と県・新庄市などの職員は、グループワークなどを通して活発に意見交換を行なっていました。

町の産業・観光・自然を巡り考える

わだい⑤

９月19日、舟形大人塾2018で、町の産業・観光・自然を巡るツアーを行いました。

この日は９名が参加。午前中は小国川漁業協同組合や舟形町土地改良区で鮎の飼育や三光堰について話を聞き、お昼は、舟形若あゆ温泉で商品や名物などについて意見交換会を行いました。また、午後からは長沢集学校と長尾地区の荒沢の滝、念仏の松を巡り、改めて舟形町の良さや魅力を考えるツアーとなりました。

土偶を作ってPRを

わだい⑥

９月20日、舟形中学校で「舟形焼若あゆ薫風窯」の金寛美さんを講師に招き、２年生47名が「縄文の女神」や附（ふすま）づくりを行いました。

これは縄文時代や「縄文の女神」を学び、郷土愛を育むために行われたもので、生徒たちはそれぞれ上手に作ろうと試行錯誤しながら制作していました。完成した土偶や附は、11月に行われる修学旅行に持っていき、港区役所麻布地区総合支所にて展示、舟形町と「縄文の女神」のPRをしてくる予定です。

9/18 舟形町交通安全母の会
交通事故防止の呼びかけ

▶敬老祝賀式にあわせて高齢者の交通事故の防止を呼び掛けました。

9/18 町敬老祝賀式
健康・長寿を祝う

▶金婚夫婦と喜寿の方に、町長から記念品とお祝いの言葉が贈られました。

9/15 ほほえみ保育園運動会
元気に全力競技

▶園児たちは徒競走やお遊戯、親子競技などを一生懸命がんばりました。